

# 新刊情報



## 一般の本



【今日のそうめん】  
日坂 春奈／著

夏はひんやりつるつる、冬はあったかフーフー。スープからグラタン、パフェまで。そうめんはアレンジ無限！毎日そうめんを食べ続けている著者が、そうめんの奥深さ、自由さが感じられるレシピを紹介。



【ヨルダンの本屋に住んでみた】  
フウ／著

アラビア語すら知らないのに、ネットで見つけたヨルダンの本屋に「働かせてください!」とメールを送った。返事は「OK」のみ。たった2文字を頼りに、渡航してみると…。カオスで愉快的なヨルダン破天荒滞在記。



【知覧いのちの物語】  
鳥濱 明久／著

知覧から飛んでいく特攻隊員たちのお母さん代わりとなって、共に笑い、共に泣き、彼らの最後のときを温かく見守った鳥濱トメ。彼女の思いを受け継ぐ実孫の著者が、日本の未来のために捧げられた「命」を語り継ぐ。



【100人の収納とインテリア】

捨て上手さんの増えない仕組み、家が片づく収納グッズ、身支度がラクになるクローゼット…。工夫のつまった収納のアイデアや片づけのコツ、マネしたくなるインテリアを100人の実例とともに紹介。『ESSE』掲載を再構成。



【がんにならない生き方】  
田中 良基／著

がんは“体質”ではなく、“生き方”で決まる。どのようなことを意識すれば、「がんにならない生き方」ができるのか。がんを寄せつけない生活習慣、心を整えるための習慣と思考法などをテーマに、がんを遠ざける生き方を紹介。



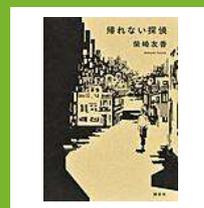
【ふたり旅日和】  
秋川 滝美／著

年始、旅を通して恋人になった蓮斗と鎌倉へ出かけることになった日和。行列は話していればあつという間、ごはんは分け合えていろいろな味が食べられる。ひとりでもふたりでも、旅は楽しい! 「ひとり旅日和」シリーズ番外編。



【松本清張の女たち】  
酒井 順子／著

お嬢さん探偵、黒と白のオールドミス、不倫の機会均等…。松本清張が女性誌で書いた小説群に着目。そこに登場する女性主人公たちを考察し、「昭和に生きた女」の変遷を映し出す。『小説新潮』掲載に書き下ろしを加えて書籍化。



【帰れない探偵】  
柴崎 友香／著

「世界探偵委員会連盟」に所属する「わたし」は、ある日突然、探偵事務所兼自宅の部屋に帰れなくなった。“帰れない探偵”が激動する世界を駆け巡る、全く新しい探偵小説。『群像』など掲載を加筆修正し単行本化。



【トットあした】  
黒柳 徹子／著

向田邦子、渥美清、沢村貞子、永六輔、久米宏、飯沢匡、トモエ学園の小林校長、そして父…。黒柳徹子が大切に受け取り、励まされてきた、かけがえのない言葉たちで、新たに半生を辿り直した自叙伝。



【ウインクに警告】  
南原 詠／著

モノベ社は業界2位のゲーム機メーカー。大ヒットした携帯ゲーム機「モノギア」に特許侵害の疑念が持ち上がり、知的財産部員・平間青介が社内の極秘調査に乗り出す…。 “中堅社員”大活躍エンタテインメント。



【寿ぐ嫁首】  
三津田 信三／著

友人・皿来唄子の婚礼に参加した大学生の瞳星愛。皿来家では「嫁首様」なる屋敷神の祟りを避けるため、儀礼に様々な呪いを施すという。そして婚礼の最中、嫁首様を祀る「迷宮社」の中で死体が発見され…。著作リストも収録。



【こうふくろう】  
薬丸 岳／著

大学生の芹沢涼風は、池袋の公園で、同じように孤独に苛まれ行き場をなくした者たちに出会う。血がつながっていても強い絆で結ばれた「本物の家族」を作りたいと思ひ、親しくなるが…。『週刊ポスト』連載を加筆・修正。